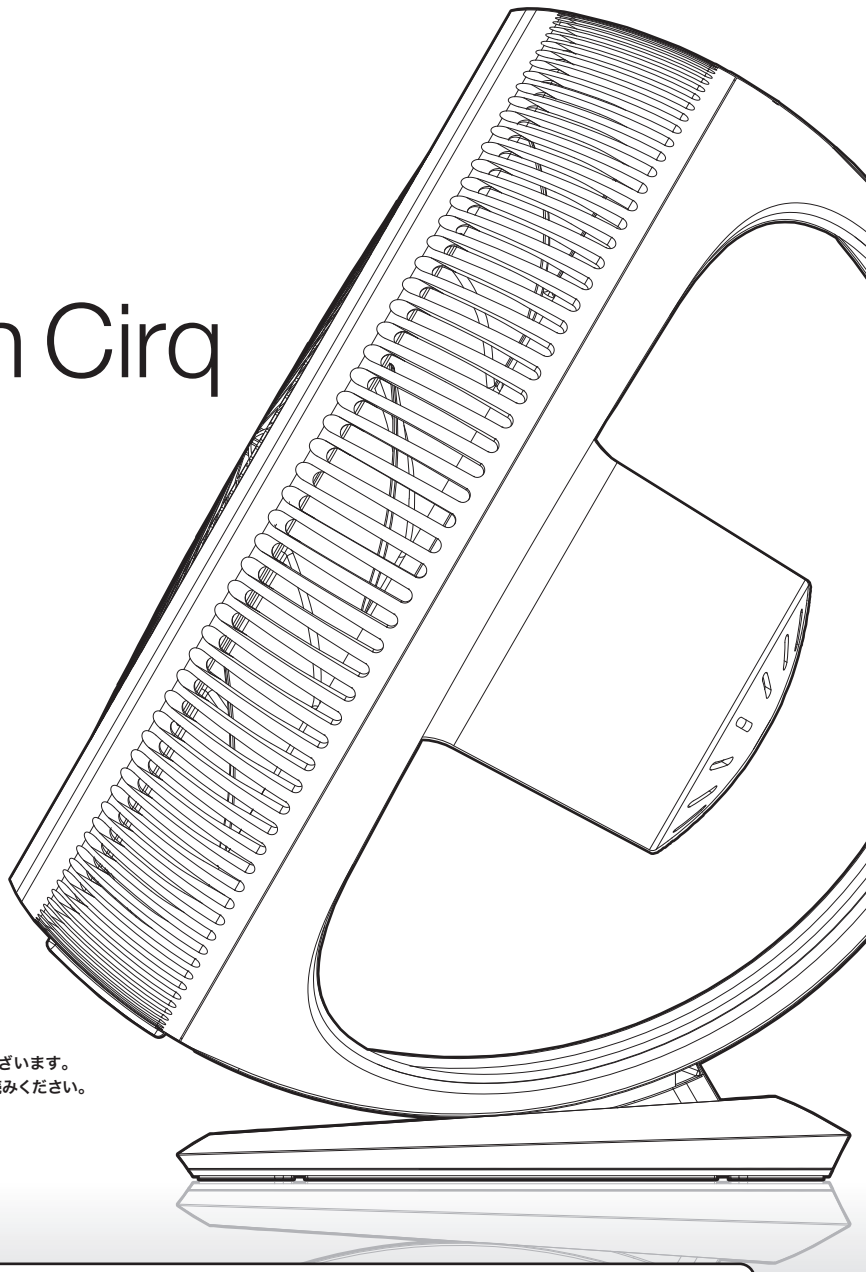
BALMUDA

GreenFan Cirq

取扱説明書 保証書付

サーキュレーター（家庭・オフィス用）

【型式：EGF-3100シリーズ】



この度は当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくお使いいただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、本書は保証書を兼ねておりますので、
お読みになった後も大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1
特にお守りいただきたいこと …… 2
警告／注意 …… 3 , 4
パッケージ内容 …… 5
本体の操作方法 …… 6
アダプタープラグの接続方法 …… 7 , 8
リモコンの操作方法 …… 9
リモコンのご使用にあたって …… 10
効果的な使い方 …… 11 , 12
お手入れ方法 …… 13 , 14
梱包箱への収納方法 …… 15
製品仕様 …… 16
故障かな？と思ったら …… 17
保証とアフターサービス／お客様の個人情報の
お取り扱いについて／ご相談窓口 …… 18
保証書 …… 19

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」と「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例

⚠警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が損害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されること」を示します。 人が損害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容。

左の記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

左の記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

左の記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
この記号が表示されている内容は絶対にお守りください。

※このサーキュレーターは家庭・オフィス用です。他の目的でのご使用はしないでください。
●地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。
●この商品は、海外ではご使用になれません。 For use in Japan only.

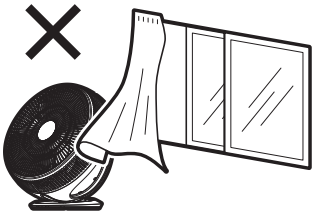
特にお守りいただきたいこと

禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない。

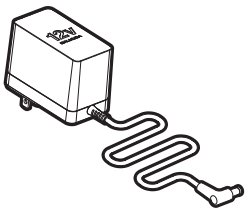
ケガをするおそれがあります。

禁止



風の流れを妨げるような障害物（カーテンなど）の近くでは使わない

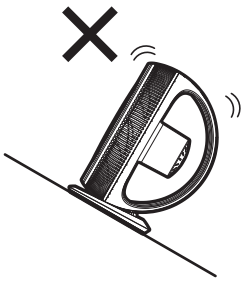
カーテンなどが巻き込まれたり、吹出口・吸入口がふさがれたりすると、思わぬ事故やけがの原因となります。



電源は付属の専用アダプターを使用する。

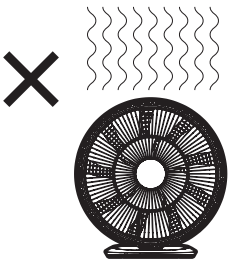
故障・火災の原因となります。

注意



不安定な場所や障害物のそばでは使用しない。

転倒によりケガをするおそれがあります。
棚などに置いて使用する場合は、地震などで落下しないようしっかりと固定してください。



異音がする・異臭がする・高温になる
ファンが不規則に回るなど、
異常の場合にはすぐに使用を中止する。

故障・火災の原因となります。

警 告

禁止

お手入れ以外の分解・改造はしない。
火災・感電・ケガの原因となります。
修理はバルミューダサポートセンター(P.18)、またはお買い上げの販売店にご相談ください。

ACアダプターの電源は一般家庭用(交流100V専用)コンセント以外では使用しない。
火災・感電の原因となります。

電源プラグを根元まで確実に差し込む。
火災・感電の原因となります。

禁止

コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
ショート・感電・発火の原因となります。

禁止

コードを傷付けることや破損させること、また、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねるなどのことはしない。重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
火災・感電の原因となります。

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
感電・漏電火災・ケガの原因となります。

コンセントから電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずACアダプター本体を持って引き抜く。
また、電源プラグのホコリなどは、定期的に取り除く。
ショート・感電・発火の原因となります。

禁止

ファンやファンガードをつけずに運転しない。
ケガの原因となります。

注 意

次のようなところでは使わない。
感電や火災のおそれがあります。
・ガスレンジなどの炎のあたるところ
・引火性のガスのあるところ
・雨や水しぶきのかかるところ

風を体に長時間あてない。
健康を害するおそれがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電やケガをするおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電やケガをするおそれがあります。

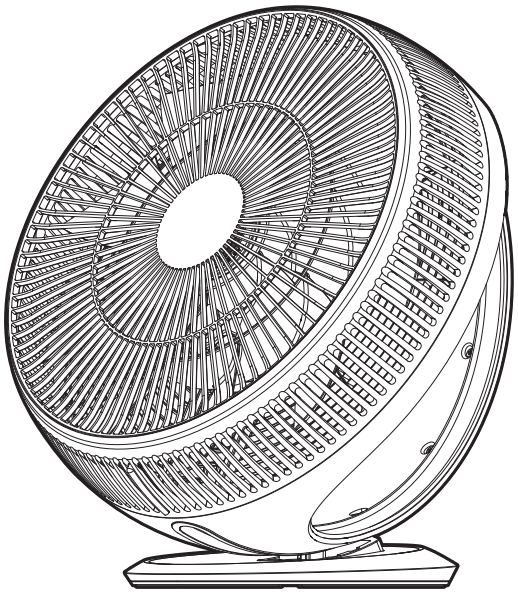
水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれがあります。

スプレーなどを吹きつけたりしない。
可燃性のスプレーでは火災・爆発のおそれがあり、
それ以外のスプレーは樹脂・塗装部分の変質・破損のおそれがあります。

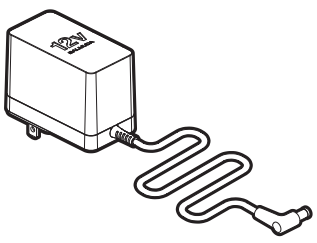
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。
感電やケガのおそれがあります。

落下させたり、強い衝撃を与えない。
故障・破損するおそれがあります。

パッケージ内容

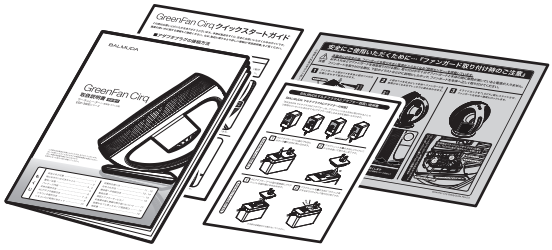


■本 体



■ACアダプター

※接続方法はP.7,8をご参照ください。



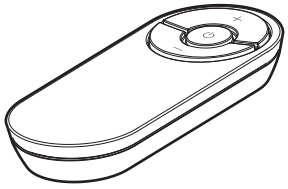
■取扱説明書（本書）

■クイックスタートガイド

■BALMUDAマルチプラグACアダプター取扱説明書

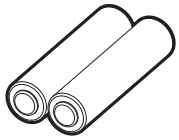
■安全にご使用いただくために…

『ファンガード取り付け時のご注意』



■リモコン

※使い方はP.9,10をご参照ください。

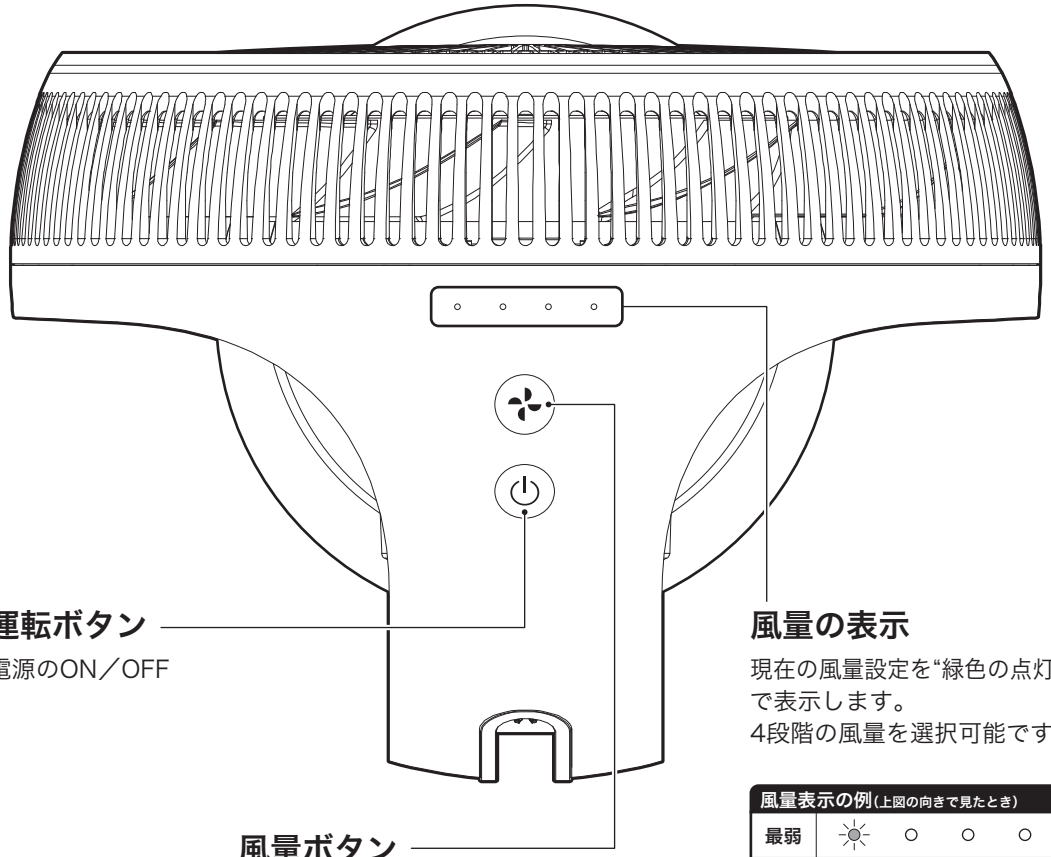


■リモコン用単四形乾電池（2本）

※テスト用電池です。

※乾電池の入れ方はP.9をご参照ください。

本体の操作方法



運転ボタン

電源のON／OFF

風量の表示

現在の風量設定を“緑色の点灯”で表示します。
4段階の風量を選択可能です。

風量表示の例（上図の向きで見たとき）				
最弱	☼	○	○	○
弱	☼	☼	○	○
中	☼	☼	☼	○
強	☼	☼	☼	☼

風量ボタン

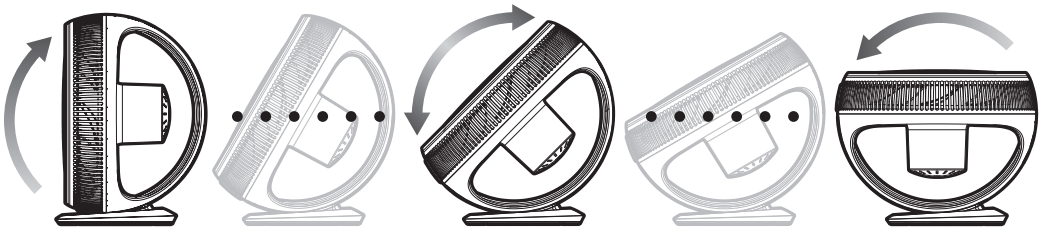
風量の切り替え

※本体の風量ボタンは「ロータリー式」になっています。
ボタンを押すごとに風量が強くなり、風量が「強」のときに、ボタンを押すと「最弱」になります。

■送風角度の調整

ファン部分は、垂直～水平まで無段階で調整することが可能です。

※無理な操作や可動部への強い衝撃は、故障の原因となりますのでご注意ください。

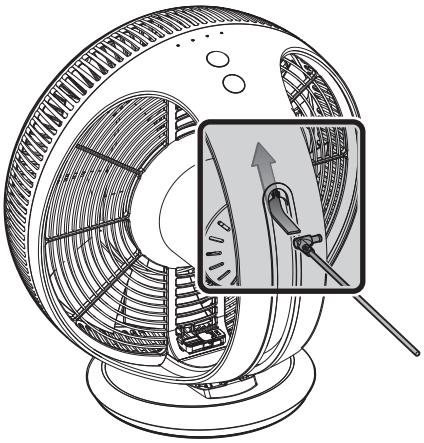


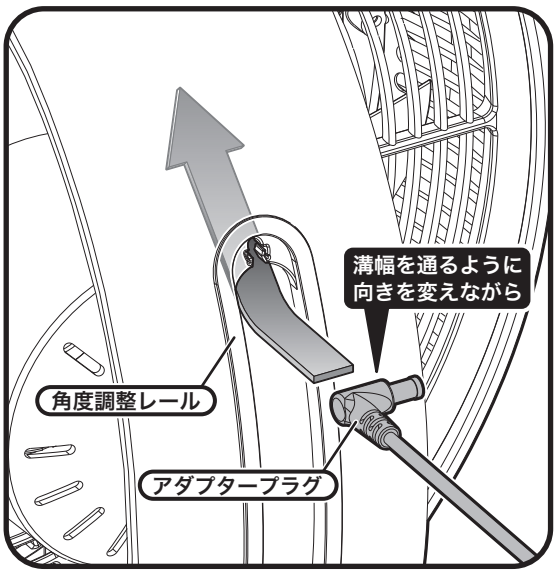
アダプタープラグの接続方法

本製品をご使用になる前に必ずご確認ください。

以下の手順は、本製品を正しくご使用になる前に必要な作業です。
製品本体のプラグ差込口とアダプタープラグが正しく接続されていない場合、製品が正常に動作しない原因となることがありますので、次の手順に従って正しく接続してください。

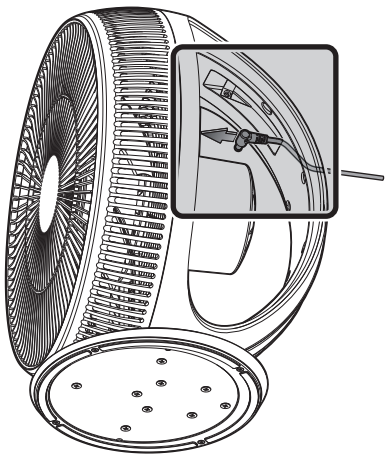
1 本体背面の角度調整レールの最上部の奥へアダプタープラグをもぐり込ませるように差し入れます。

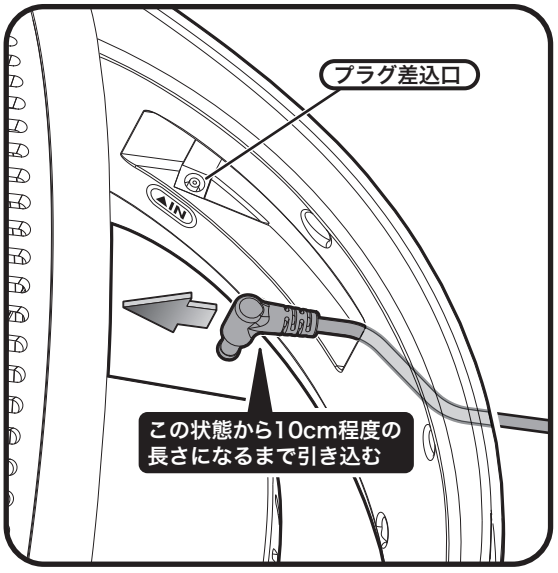




▲本体背面側からレール最上部の奥へもぐり込ませます。

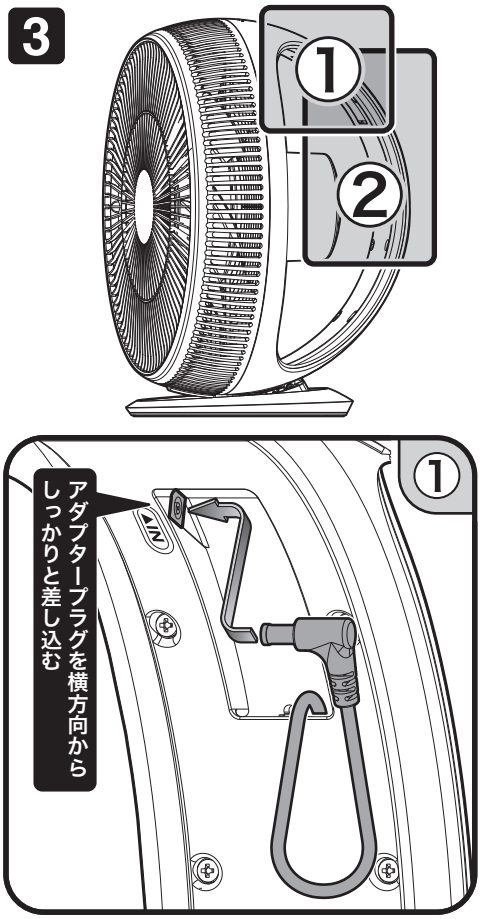
2 **1**で背面から内側に通したアダプタープラグのコードの長さが10cm程度になるまで引き込みます。





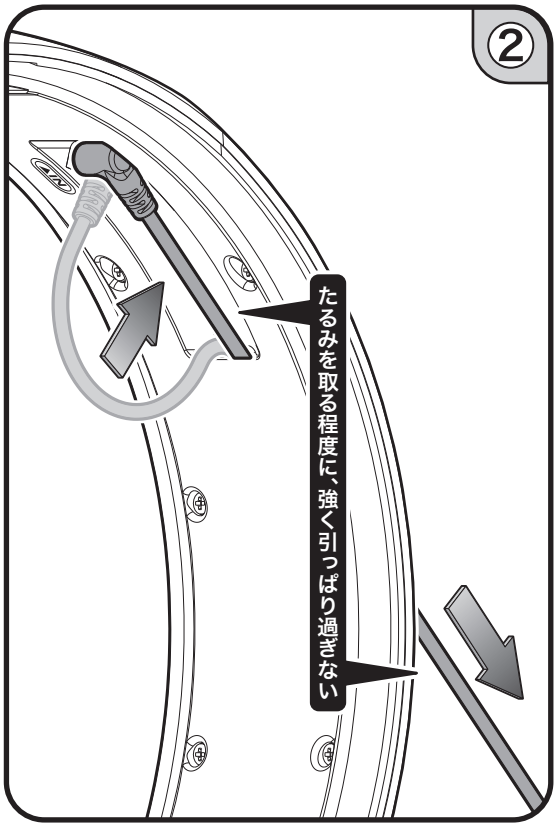
▲内側のコードを10cm程度の長さまで引き込みます。

3



▲プラグ差込口にアダプタープラグを確実に
差し込みます。

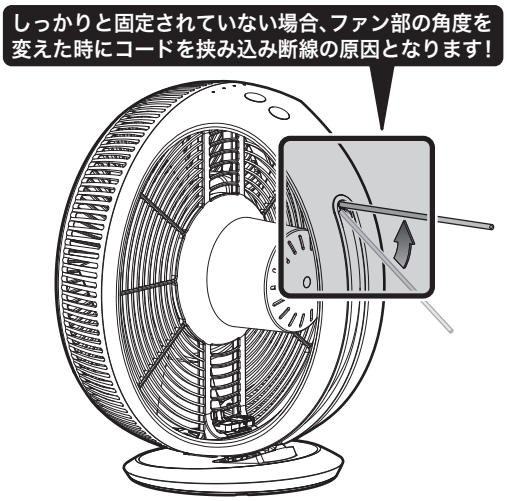
①【アダプタープラグの差し込み】→②【コードのたるみを取る】の順番に作業をおこなってください。



▲外側のコードを引き戻し、内側のたるみをなくします。

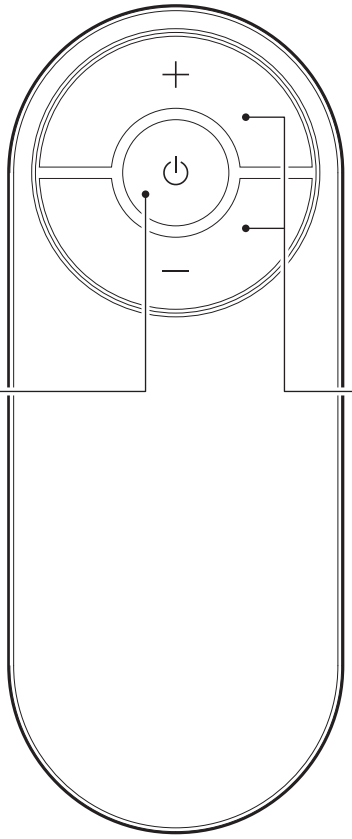
---

4 本体外側のコードを角度調整レール（外側）最上部のフック部分にはめ込み、固定します。



▲角度調整レール最上部の溝にはめ込み、固定してください。

リモコンの操作方法



電源ボタン

電源のON／OFF

風量ボタン

風量の切り替え（4段階）

「＋」を押すと風量がアップし、
「－」を押すと風量がダウンします。

※風量「強」のときに『＋』／「最弱」のときに『－』を押すと“ピピピッ”という確認音が鳴り、それ以上風量をアップ／ダウンできないことを示します。

■乾電池の入れ方

リモコン裏面の電池フタを開け、⊕⊖表示のとおりに乾電池をセットしてください。

【ご注意】

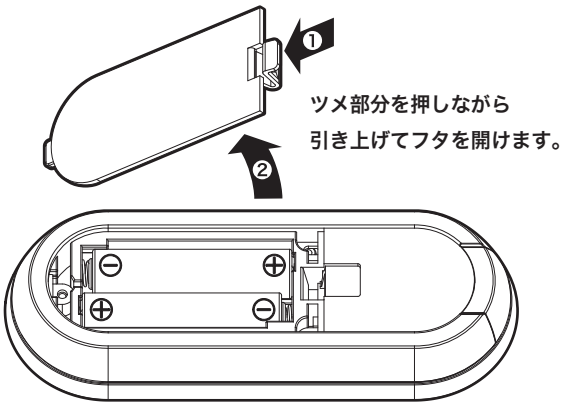
・種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混用しないでください。

・長期間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために、電池を取り出しておいてください。

・消耗した電池を入れたままにしておきますと、腐食によりリモコンを傷めることがあります。

・リモコン操作の反応が悪くなったときは、2本とも新しい電池と交換してください。

・電池は、単四形をご使用ください。



ツメ部分を押しながら
引き上げてフタを開けます。

※本製品に付属している電池はテスト用電池ですので、所定の使用時間を満たさないうちに寿命が切れることがあります。
新しい電池へのできるだけ早い交換をおすすめします。

リモコンのご使用にあたって

下記、リモコン使用上の注意をお読みになり、正しくご使用ください。

・リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。

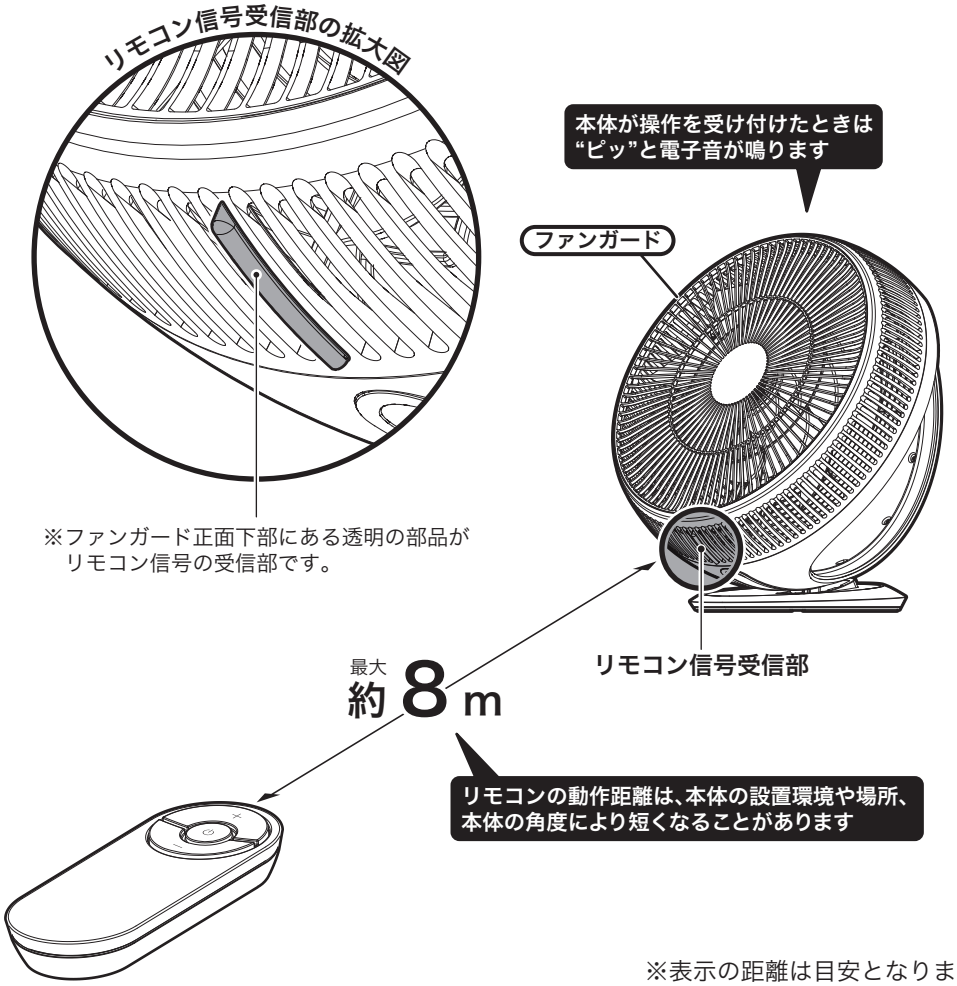
・リモコンと本体の信号受信部との間に障害物があると、操作できないことがあります。

・乾電池が消耗すると、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。

・信号受信部に直接日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。

その際は本体や照明の向きを変えるなどしてみてください。

・蛍光灯などが近くにある場合、リモコンが動作しにくいことがあります。



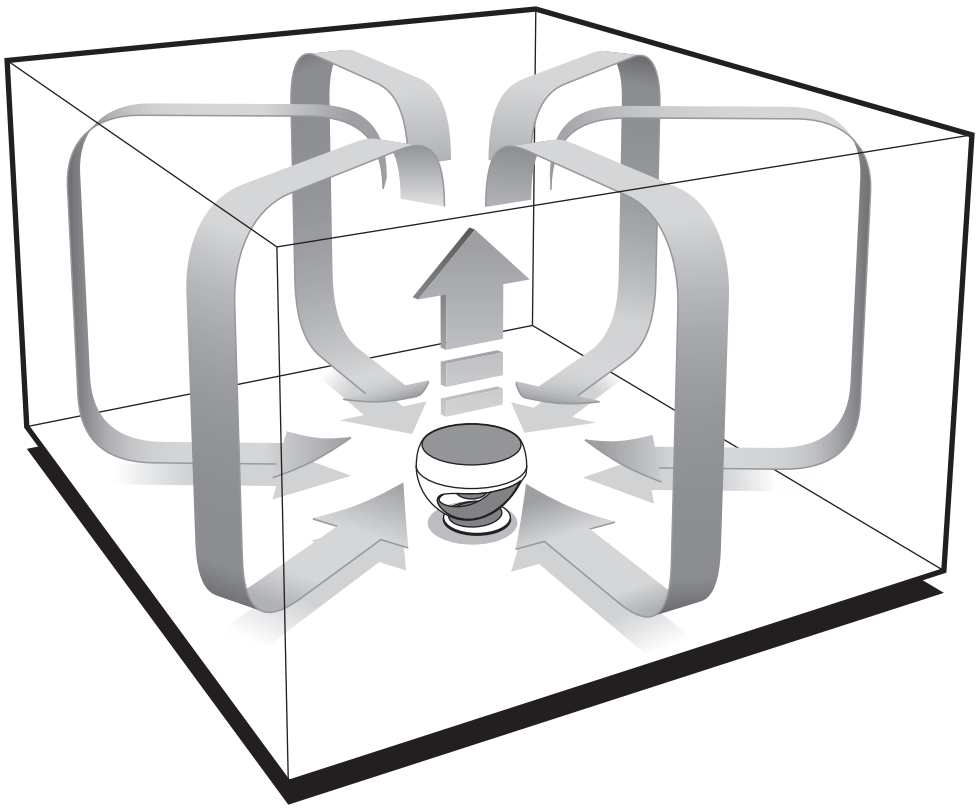
※表示の距離は目安となります。

効果的な使い方

サーキュレーターとは…

サーキュレーターの主な役割りは、「お部屋全体の空気を循環させること」です。
壁や天井に向けて送風することで、夏場の冷房だけでなく、冬場の暖房についてもその効率を大幅にアップさせることで電力の節約、つまり省エネにつながります。
本ページで紹介している使い方の他にも、空間の空気循環を効果的に促進するためにも本製品をいろいろな場所に様々な送風方向で設置して、お客様の環境に合った、より効率的な設置方法を見つけてください。
その他にも、例えば部屋干しの洗濯物に真下方向から直接送風することで、乾燥時間を短縮する、といった使い方も便利です。ただし、その際は安全のためにも洗濯物との距離をしっかり確保してご使用ください。

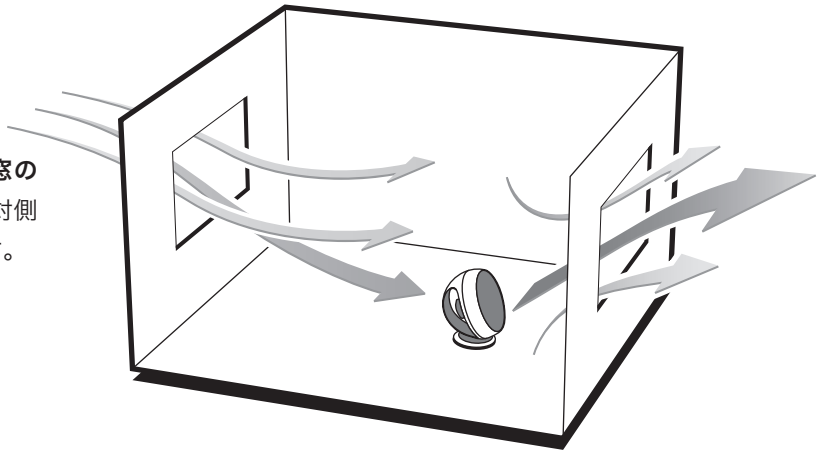
1 お部屋の空気循環に

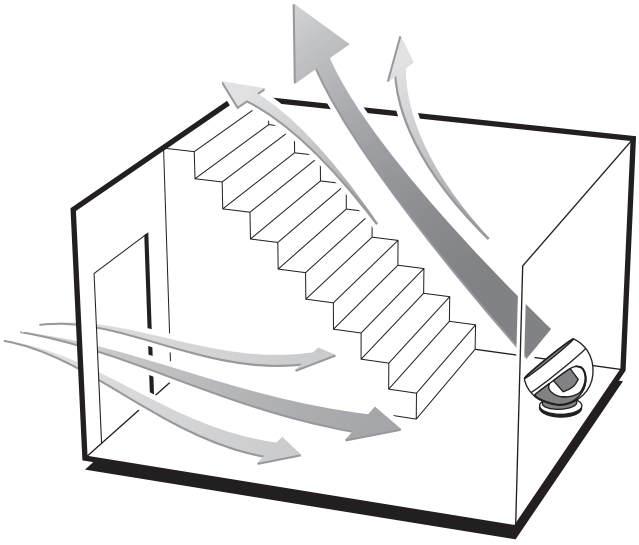


お部屋の空気をムラなく循環させるには、その**空間の中央に上向きの状態で設置**することをお勧めします。
サーキュレーターより送り出された空気は、天井から周囲の壁を伝いながら移動するため、最も効果的に空気を循環させることができます。

2 換気の場合は外向きに

換気の場合は**サーキュレーターを窓の外に向けて送風**します。このとき反対側の窓も開けておくと、より効果的です。



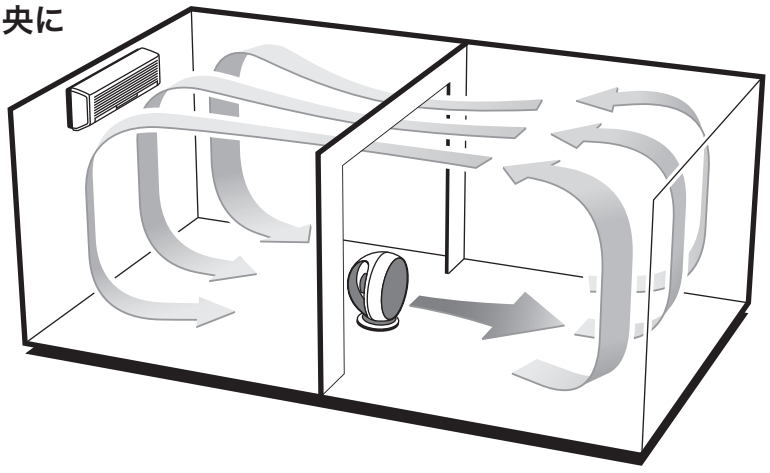


3 階段や吹き抜けなどに

階段・吹き抜けなど、比較的大きな空間の空気循環にもご活用ください。
お近くのドアや窓などを開けておくと、より効果的です。

4 大きなお部屋は中央に

二間続きのお部屋の場合は、お部屋の境界部分などに設置して送風します。
このとき**エアコンの風がサーキュレーターの背面にあたるように設置**すると、より効果的です。



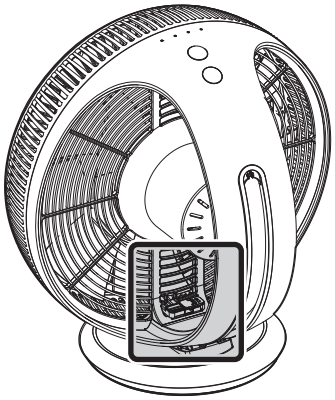
お手入れ方法

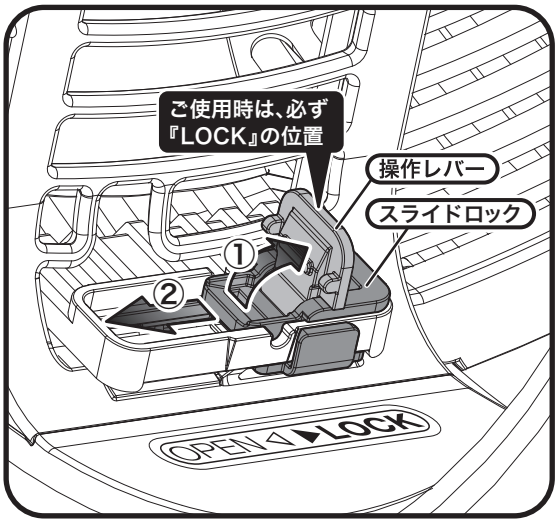
継続してご使用になる場合は、2週間に1度程度のお手入れを。

本製品は、お部屋の中の空気を循環させるサーキュレーターです。ガード部周辺などにホコリなどが溜まると、送風効率が低下することがありますので、効果的にお使いいただくためにも、継続してご使用になる場合は、2週間を目安に下記のお手入れをおこなってください。

※お手入れなどでファンガードを取り外す際は、ACアダプターをコンセントから必ず抜いてください。

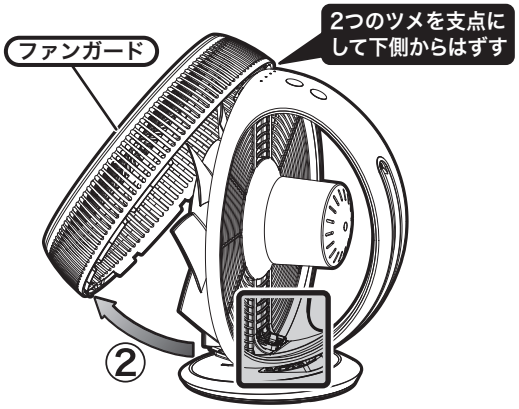
1 ①「操作レバー」を起こし、②「スライドロック」を『OPEN』側にスライドさせ、ロックを解除します。

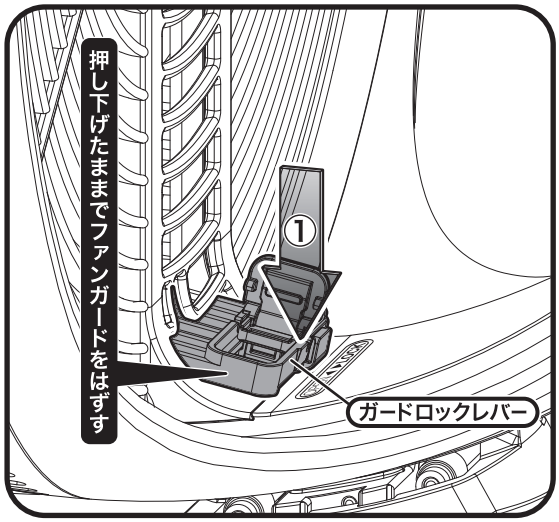




▲『LOCK』側から『OPEN』側へスライドさせます。

2 ①【ガードロックレバーを押し下げる】→②【ファンガードをはずす】の手順で作業をおこなってください。

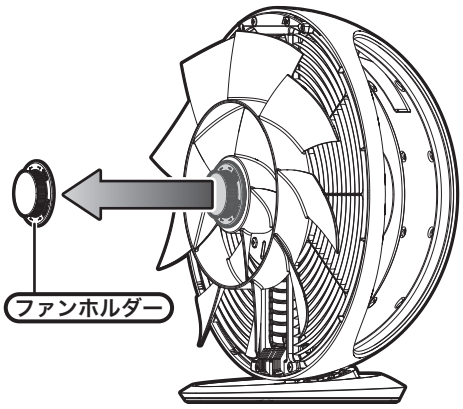


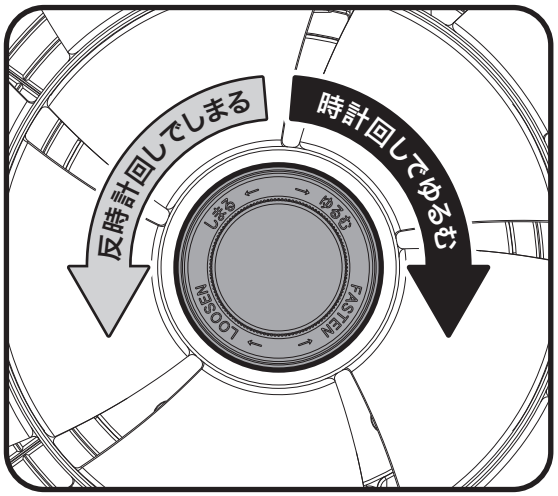


▲ガードロックレバーを押し下げたまま ファンガードを下側からめくるようにしてはずします。

ご注意 **本製品には、ファンガードが取り付けられていることを検知する「開閉センサー」がついています。ファンの動作中にファンガードを取り外すと「ピーッ」という電子音が1回鳴り、電源がOFFになります。**

3 ファンホルダーを時計回り方向に回して、ファンホルダーをはずします。

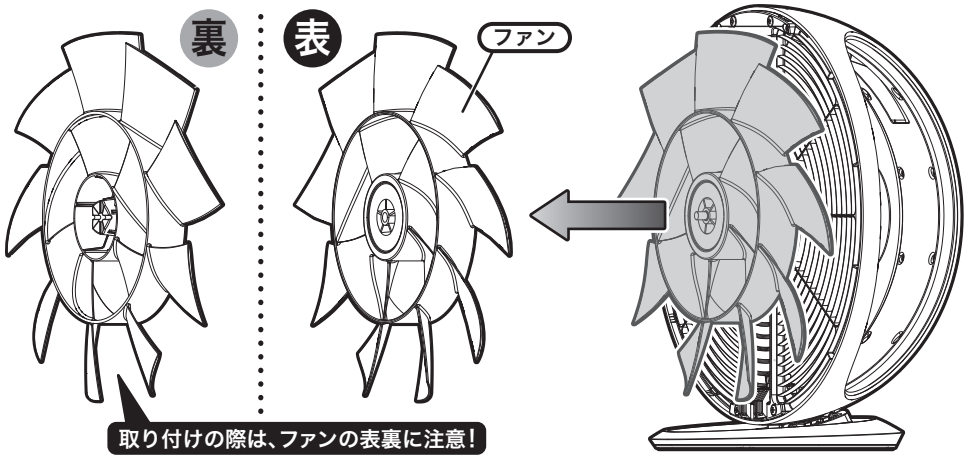




▲時計回り方向に回してファンホルダーを取りはずします。

---

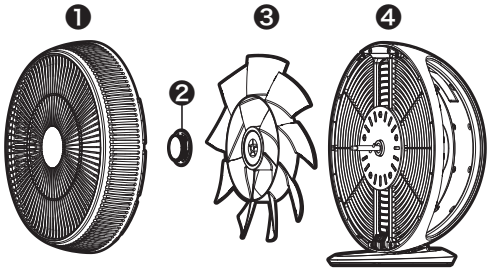
4 ファンを手前に引き抜きます。また、取り付けの際は、ファンの表裏に注意してください。



※お手入れが終わったら、❹から❶の手順で組み立てをおこなってください。

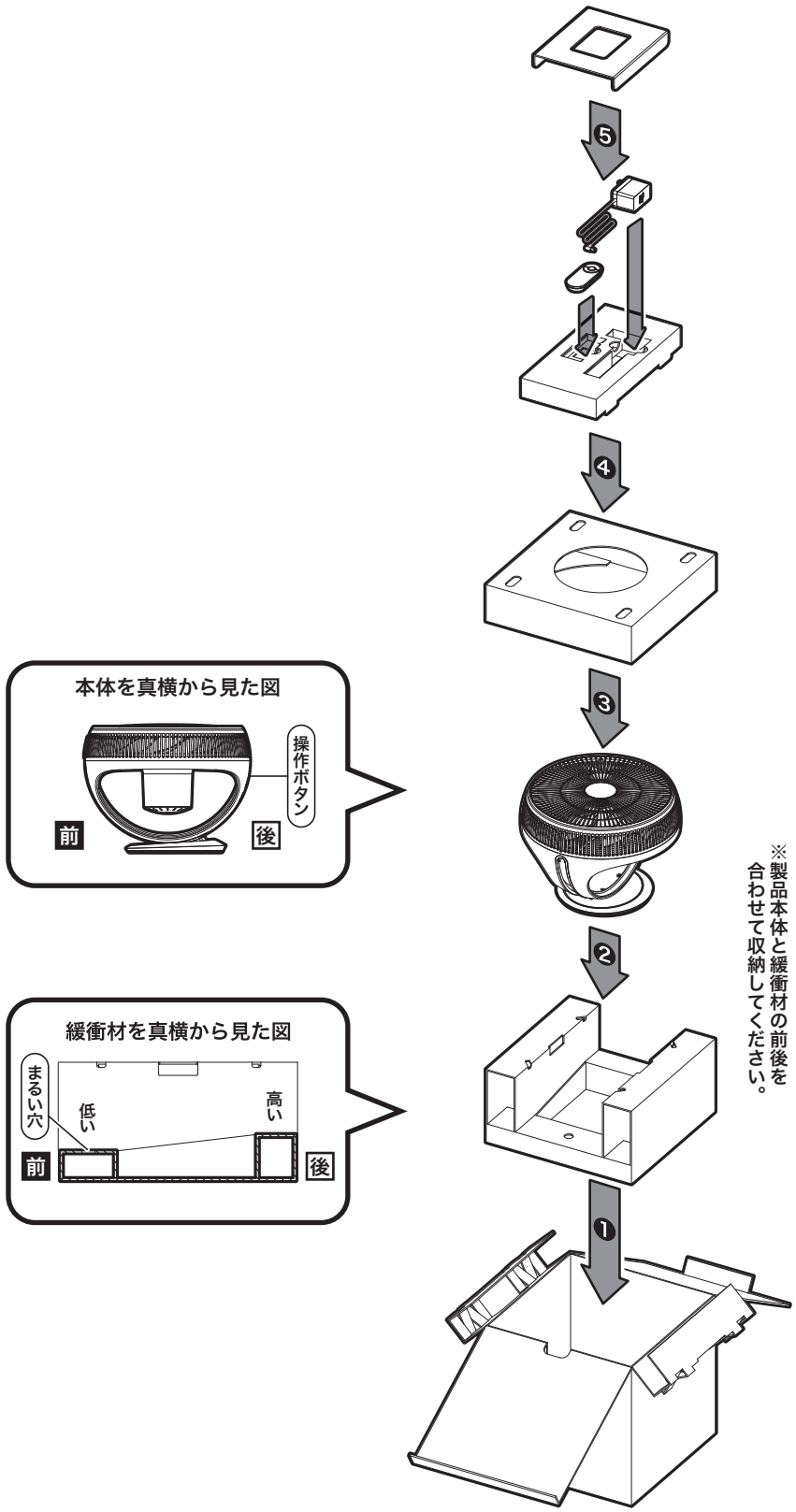
《部分ごとのお手入れについて》

「❶ファンガード」・「❸ファン」は“水洗い”が可能です。柔らかい布やスポンジにうすめた台所用中性洗剤を含ませ、水洗いすることができます。なお、「❹本体」・「❷ファンホルダー」は柔らかい乾いた布で軽い力で拭いてください**(水洗い不可)**。



ご注意 **洗浄した部品は、水分を良く拭き取り、直射日光のあたらない場所で完全に乾かしてから取り付けてください。乾燥が不十分な場合、サビ発生の原因となり、故障や動作不良の原因となることがあります。**

梱包箱への収納方法



※製品本体と緩衝材の前後を合わせて収納してください。

製品仕様

■本体について

電　　圧	DC12V
消 費 電 力	最大20W
回　転　数	850rpm
風　　速	230m/min
風　　量	52m^3/min
外 形 寸 法	W340 × D256 × H360（mm）
製 品 質 量	約2.5Kg
ファン角度	水平～垂直（無断階）

※消費電力、回転数、風速、風量は「強（風量：4段階目）」のときの値です。

■ACアダプターについて

定格入力電圧	AC100V
定 格 周 波 数	50／60Hz
定格入力容量	50VA
定格出力電圧	DC12V
定格2次電流	最大2A
コ ー ド 長 さ	約1.8m

※仕様および外観は、性能改良のため予告なく変更させていただく場合があります。

愛情点検

長期ご使用の製品の点検を！

定期的に「安全上のご注意」を確認してご使用ください。
誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか？　電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

・スイッチを入れてもファンが回らない。
・ファンが回っても異常に回転が遅かったり不規則。
・回転する時に異常な音がする。
・モーター部が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
・その他の異常・故障がある。

使用を中止してください。
故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

故障かな?と思ったら

下記をお確かめになり、それでも調子が悪いときは直ちにご使用を中止し、バルミューダサポートセンター（P.18）、またはお買い上げの販売店までお問い合せください。

症　状	お確かめいただくところ	対処方法
運転ボタンを押してもファンが回転しない	□ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？	＞ご家庭のヒューズ、ブレーカーを確認してください。
	□ACアダプターがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	＞ACアダプターをコンセントに差し込み直してください。
	□ACアダプターのアダプタープラグが本体のプラグ差込口にしっかり差し込まれていますか？	＞接続方法をご確認ください。**(→P.7,8)** 正しく接続されると“ピッ”という電子音がします。
	□ファンとファンガードが当たっていませんか?	＞ファンガードを正しく取り付けてください。 **(→P.13の❷)**
	□ファンの表裏は正しく取り付けられていますか？	＞ファンを取り付け直してください。 **(→P.14の❹)**
	□本体とファンガードを隙間がなくなるまでしっかりと組み合わせていますか? また、運転ボタンを押した際に“ピピピッ”という電子音がしませんか?	＞「開閉センサー」が作動している可能性があります。ファンガードを正しく取り付けてください。 **(→P.13の❷)**
ファンは回転するが運転中の音が異常に大きい	□ファンはファンホルダーでしっかりと取り付けられていますか？	＞ファンをファンホルダーでしっかりと取り付けてください。 **(→P.14の❸)**
	□ファンとファンガードが当たっていませんか？	＞ファンガードを正しく取り付けてください。 **(→P.13の❷)**
	□ファンの取り付けの向きが合っていますか？	＞ファンを正しく取り付けてください。 **(→P.14の❹)**
	□ファンガードはしっかり取り付けられ、正しく固定されていますか？	＞ガードロックレバー上のスライドロックが『LOCK』側にあることを確認してください。 **(→P.13の❶)**
ファンは回転するが風が以前より弱くなった	□ファンやガードにホコリがついていませんか？	＞ガード周辺にホコリがたまると送風効率が下がります。お手入れの目安は2週間に1度程度です。 **(→P.13,14)**
ファンホルダーが締まらない	□ファンホルダーを固定する際の回転方向は正しいですか？	＞正しい回転方向で取り付けてください。 **(→P.14の❸)**
リモコン操作ができない	□リモコンの電池が古くなっていませんか?	＞新しい電池と交換してください。**(→P.9)**
	□リモコンの電池は正しい向きで入れられていますか?	＞電池の向きを確認してください。 **(→P.9)**
	□リモコンを本体の受信部に向けて操作していますか？	＞本体受信部の位置を確認してください。 **(→P.10)**
	□正しい動作距離の範囲から操作していますか？	＞リモコンの動作距離は、最大約8mです。 **(→P.10)**
製品を破損してしまった	□破損している箇所はどこですか？	＞バルミューダサポートセンターまでご連絡ください。修理などのご案内をいたします。その際は、製品の型式をお伝えください。 **(→P.18)**
	□どのような状況で破損しましたか？	
パーツを紛失してしまった	□どのパーツを紛失しましたか？	＞一部のパーツは有償にてお買い求めいただけます。バルミューダサポートセンターまでご連絡ください。**(→P.18)**

保証とアフターサービス

修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点はバルミューダサポートセンター（下記）、またはお買い上げの販売店までご相談ください。

1）保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店印」など所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

2）保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、バルミューダサポートセンター、またはお買い上げ販売店までお問い合せください。
保証書の内容に従って修理いたします。

3）保証期間経過後の修理についても、バルミューダサポートセンター、またはお買い上げの販売店までお問い合せください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4）この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5）製品に異常がある場合、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

1）バルミューダ株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

2）次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。

a）修理やその確認業務を委託する場合

b）法令の定める規定に基づく場合

3）個人情報に関するご相談は、バルミューダサポートセンターにご相談ください。

ご相談窓口 （使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談など）

■バルミューダサポートセンター（通話料無料）

0120-686-717

携帯・PHS OK ※携帯・自動車電話・PHSからもご利用になれます。

（受付時間　10:00〜18:00　土・日・祝、弊社休業日を除く）

IP電話などフリーダイヤルをご利用いただけない場合は 0422-34-1705 におかけください。
※通話料はお客様負担となります。

■インターネットからのお問い合わせ

検索サイトにて「バルミューダ」のキーワードで検索いただくか、
http://www.balmuda.com/support/ をご覧ください。

【ご使用製品の型式（P.19の保証書内に記載）をご確認のうえ、ご連絡ください】

保 証 書【持込修理】

型式：EGF-3100シリーズ	保証期間：お買い上げ日より1年（本体・ACアダプター）
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	お名前　様
	ご住所　〒
	お電話番号　—　—
※販売店	店名・住所・電話番号

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき当社が無料修理いたしますので。商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、バルミューダサポートセンター（P.18）、またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

1）保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ）お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
　ハ）火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ）車両・船舶への搭載や、極端な高温・低温・多湿・埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
　ホ）家庭・オフィス用以外で使用された場合の故障または損傷。
　ヘ）本書の提示がない場合。
　ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2）保証期間内でも、商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3）本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan
4）本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

バルミューダ株式会社　〒180-0023　東京都武蔵野市境南町5-1-21

バルミューダサポートセンターの情報はP.18に記載しています。